

【静岡県小山町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」(文部科学省・令和5年11月実施)の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校数は0校であり、総学校数に占める割合は、0%である。

また、同調査によると、「ネットワークが遅いと感じることがあるか」という設問に対して、「よくある」「たまにある」と回答した学校が、8校中8校あった。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

本町の学校ネットワーク回線は、令和6年度が更新期限となる。そこで、令和5年8月に独自で全校のネットワーク調査を実施した。その結果から、GIGA1.0におけるネットワーク速度遅延の原因は、センター集約型であることが分かっている。

令和6年7月下旬から実施しているネットワーク切り替えにおいて、センター集約型ではなく、ローカルブレイクアウト型に変更する。

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

これまでのネットワーク速度の遅延については、ローカルブレイクアウト型への切り替えで改善できると考える。令和6年7月下旬から実施しているネットワークの切り替え後、令和6年度中に、2校を対象としてネットワークアセスメントを実施する。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、新たな課題が見つかった場合には、順次改善策を検討し、次年度以降、改善策を完了できるようにする。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が

明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール
本町では、(1)(2)に記載のスケジュールで対応を進める。